

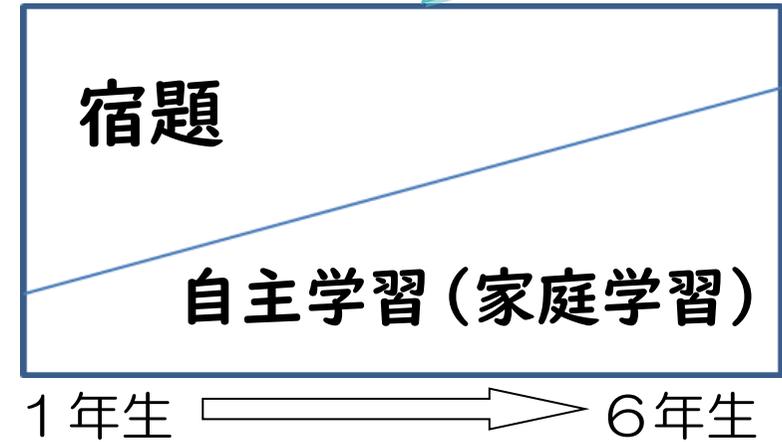
家庭学習の手引き

小学校の学習は、将来お子さんが社会人として自立するための基礎となるものです。お子さんの望ましい学習習慣や生活習慣の定着、そして、学年の学習内容の確かな定着に向けて、保護者の皆様には、家庭学習の意義や取り組み方についてご確認いただき、お子さんのサポートに役立てていただくと幸いです。

家庭学習を通して育てたい児童の姿



「決められた学習をする」 → 「自分で内容を決めた学習をする」姿になっていくことが理想です。



保護者の3つの役割！

- せかさず、叱らず、一緒に歩むペースメーカー。
- わずかな変化や努力を認め、励ますサポーター。
- 自主的、主体的に学ぶ環境(教材や課題を含む)を整えるファシリテーター。

- ちょっとした努力を認め、褒めたり励ましたりしましょう。
- 一緒に食事をとったり、読書をしたりしましょう。
- 動画視聴やゲームの時間について、ルールを決めましょう。(メディアコントロール)
- 宿題→自主学習→次の日の準備 など、ご家庭での習慣を身に付けましょう。

本校における家庭での学習時間は、「宿題 + 自主学習(家庭学習)」のことを指します。宿題は、全学年で取り組ませています。自主学習(家庭学習)は、自分で(または、保護者等の助けを得ながら)内容を決め、自分のために、自分で取り組む学習です。右上の図のように、学年が上がるにつれて、自主学習(家庭学習)の分量が多くなります。(自主学習の内容は、別紙の各学年の「家庭学習について」を参考にしてください。)

学年が上がるに従って、自分で内容を決めたり、学年に応じた時間で取り組んだり、自分から進んで取り組んだりすることができるようになるためにも、ご家庭のサポートが不可欠です。お子さんの家庭学習習慣が定着するよう、取組の後押しをお願い致します。

家庭学習はチームプレイです。
学校とご家庭とで手を取り合って、すすめましょう！

家庭学習

レベルアップミッション

学びの海へ



ズバズバ!

自分に合った取組を選ぶ



▶ 同じ取組だけをずっと続けたり、簡単すぎる・楽なものばかりになったりしないようにしよう！

たとえば…

- ・プリントやドリル、テストなどの結果から、やることを考えよう！

目標の設定



▶ 学習のめあてをはっきりさせよう！
▶ 週ごとの短期的なめあてをきめて、それを達成するための計画を立てよう！

たとえば…

- ・「筆算が苦手だから練習をがんばる」
- ・「漢字のテスト合格のために、毎日熟語を書く」 など

時間の管理



▶ 学習時間を決めて、計ってみよう！
▶ 集中できる時間を知ろう！

そうすることで…

- ・「何時から何時まで」を決めて習慣づけることができる。
- ・少しずつ学習時間を調整できる。

自己評価・ふり返し



▶ 学習が終わったらしっかりノートやチェックシートにふり返しをしよう！
▶ 少し前の学習をふく習しよう！

そうすることで…

- ・自分のできること・できないことが正しく見えてくる。

学習の多様性



▶ 色々な学習をやってみよう！
ノート学習・タブレットドリル・学習動画・読書・演奏・運動など…

そうすることで…

- ・飽きずに楽しさや興味が続く。
- ・自分に合う学習が見つかる。

評価してもらおう



▶ 友だち・家の人・先生に取組を見てもらい、評価してもらおう！

これをつづけることで…

- ・どれだけできたか、真似したいところはどこかなど、がんばりたいことが見つかる。

保護者のかかわり（まずはいっしょに）



▶ おうちの人にサポートしてもらい、時には一緒に学んだりしよう！たとえば… ・一緒に本を読む。 ・解き方を一緒に考えてもらう。 ・学習の計画を一緒に立てる。

小学校の学習は、将来お子さんが社会人として自立するための基礎となるものです。お子さんの望ましい学習習慣や生活習慣の定着、そして、学年の学習内容の確かな定着に向けて、保護者の皆様には、家庭学習の意義や取り組み方についてご確認いただき、お子さんのサポートをお願いします。一緒に考えてくれることで、子どもたちも安心して学習に向かえます。